

2024年度事業報告

I.総括

2024年度は、法人の規定改定等は特になかったが、前年度創設した企業サポート会員との連携が活性化し、会員ニーズへの対応と社会的なインパクトのある活動が前進した。

II.事業の重点的取組

I JDDnet 体制改善

(1) 収益の増加策

- ・企業から相談を受けた際に、企業サポート会員への入会を打診し、TOTO 様から新規の企業サポート会員の申し込みを受けた。
- ・企業サポート会員 NTT ExC パートナーからの VR 監修の委託に対応した。
- ・匿名氏からの寄付金を受付けた。(30 万円)

(2) 支出削減策

- ・会場費、交通費、印刷費削減のため、理事会、代議員総会、研修会をオンラインで開催した。

(3) 法人外からの依頼対応基準の明確化

- ・「調査協力」「監修」「推薦」依頼への対応基準を検討した。(→2025 年度の事業計画へ)

2 適正な法人管理運営

(1) 会員への情報提供、会員団体からの依頼を受けた対応

- ・行政機関等からの情報を理事メーリングリストで迅速に共有するとともに、個人会員等へのメルマガの隔月発行を行った。
- ・会員からの要望に応じた対応を行った。
 - ① エリア会員 EDGE の依頼を受け「ディスレクシア啓発月間(10 月)実行委員会」に参画／日詰事務局長、井上理事、田中理事
 - ② 全国 LD 親の会の依頼を受け「保健体育用教科書の不適切な記載の修正」を出版元(大修館書店)に要請し対応を進展

(2) 都道府県ネットワーク(P-net)との情報交換、地方セミナー等の開催

- ・企業サポート会員 **Lean on Me** の協力により、P-net の活動紹介 PR 動画を作成
- ・都道府県ネットワーク会員、企業サポート会員等による懇談会を定期的に開催した。
- ・JDD ネット滋賀(10/27)、JDD ネット愛媛(11/3)、JDD ネット福井(11/30)とともにセミナー等のイベントを開催した。

(3) 正副理事長会

- ・運営に関する事項、法人内外からの依頼等に関する対応判断等を行う機会を毎月設けた。
(4/24、5/23、6/26、7/25、8/22、9/25、10/30、11/20、12/26、1/23、2/18、3/18)

(4) 理事会(オンライン開催)

- ・予定通り3回開催し、決議事項はすべて承認を得た。
- 【第1回】6/8、理事26名中17名出席(成立)
(決議事項)代議員総会の招集、(報告事項)事業計画案の修正、事業報告、収支決算
- 【第2回】6/30、理事26名中20名出席(成立)
(決議事項)理事長・副理事長の選任、(報告事項)都道府県ネットワーク会委員の退会
- 【第3回】3/16、理事26名中18名出席(成立)
(決議事項)事業計画、収支予算、定款・細則変更(特別顧問の新設)、(情報交換)

(5) 第14回代議員総会(オンライン開催)

- ・予定通り開催し、決議事項はすべて承認を得た。
- 6/30、代議員27名中27名参加(成立)
(決議事項)事業報告、収支決算、理事・監事・顧問選任、(報告事項)代議員就任、活動計画、収支予算

(6) 事務局

- ・これまで通り、事務局長1名(無給)、事務局員1名(有給)の体制で取り組んだ。
- ・商標登録第5782888号の更新を行った(2015年以来10年ぶり)

3 各事業活動の充実

(1) 人材育成研修会(オンライン開催)

- ・多職種連携委員が企画と運営、正副理事長会において資料の確認を行った。
- ・参加者は延べ1714名であった。

【春期】

- 第1回:4/18『発達障害に関する基本的理解』講師:市川宏伸(理事長)
- 第2回:5/16『児童発達支援と放課後等デイサービスの現状と課題～外部評価、相談支援、受給者証についての調査・研究から見えてくるもの～』講師:内山登紀夫(副理事長)
- 第3回:6/20『ニューロ ティピカル モデルからの脱却～東京都自閉症協会みつけばハウスの実践から』講師:尾崎ミオ(東京都自閉症協会 副理事長)

【夏季】

- 第1回:7/18『福祉に関する政策』講師:山根和史(厚生労働省)
- 第2回:8/15『発達障害に関する歯科口腔や嚥下について』講師:奥住啓祐(日本言語聴覚士協会/SEO財団)
- 第3回:9/19『青年期の発達障害の理解と支援』講師:日戸由刈(代議員/日本臨床心理士会・日本公認心理師協会/相模女子大学人間社会学部)

【秋季】

- 第1回:10/17『教育に関する政策』講師:加藤典子(文部科学省)
- 第2回:11/21『ICTによる読み書きサポートの可能性と課題～学び方の多様性を尊重するために～』講師:平林ルミ(特別支援教育士 S.E.N.S-S.V 学びプラネット合同会社/東京大学先端科学技術研究センター特任助教)

第3回:12/19日『学齢期の発達障害者支援』講師:長江清和(国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター)

【冬季】

第1回:1/16『こどもに関する施策』講師:今出大輔(こども家庭庁)

第2回:2/20『子どもの発達障害に対する理解と支援～作業療法士の視点から』講師:
酒井康年(多職種連携委員/日本作業療法士協会常務理事/うめだ・あけぼの学園
副園長)

第3回:3/20『子どもの発達障害に対する理解と支援～臨床発達心理士の視点から』講
師:西山剛司(日本臨床発達心理士会専務理事/SCERTS研究会)

(2) 第20回年次大会(集合開催、明治安田こころの健康財団が共催)

- ・大会長:市川宏伸(理事長)、実行委員長:三澤一登(副理事長)、多職種連携委員の協力体制で企画と運営を行った。
- ・参加者は、141名であった。

【概要】

・2024年12月21日 午前10時～午後5時

・東京商工会議所 渋谷ホール

・プログラム

① 開会行事

市川宏伸・大会長挨拶、尾辻秀久・前発達障害議連会長メッセージ(手紙)、野田聖子・
発達障害議連会長メッセージ(動画)、祝電紹介

② 記念講演「発達障害の今までとこれからの展望～JDDnetの意義と課題～」

市川宏伸・大会長

③ シンポジウム1「発達障害者支援 多職種連携の意義・専門職の意味」(座長:三澤一登・
大会実行委員長、加藤永歳・JDD ネット専門委員)

・教員の立場から、田中容子(特別支援教育士資格認定協会副理事長)

・作業療法士の立場から、酒井康年(日本作業療法士協会常任理事/JDD ネット代議員)

・言語聴覚士の立場から、赤壁省吾(日本言語聴覚士協会理事/JDD ネット理事)

・心理士の立場から、小林真理子(山梨英和大学人間文化学部教授/JDD ネット副理事長)

・医師の立場から、内山登紀夫(福島学院大学副学長/JDD ネット副理事長)

④ シンポジウム2「発達障害の理解～発達障害者支援法をめぐる現状と課題」(座長:大塚
晃・副理事長)

・議員連盟から、山本博司(発達障害の支援を考える議員連盟事務局長)

・厚生労働省から、羽野嘉朗(厚生労働省障害福祉課地域生活・発達障害者支援室長)

・文部科学省から、生方裕(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課長)

・こども家庭庁から、小野雄大(こども家庭庁支援局 障害児支援課長)

・都道府県の現状と課題、永井弘明(JDDnet 福井事務局長/JDD ネット理事)

・当事者の立場から、高山恵子(えじそんくらぶ 代表/JDD ネット理事)

・発達障害者支援法の現状、高木美智代(公明党前衆議院議員/JDD ネット顧問)

(3) WG

- ・特別支援教育 WG (6 回) → 2025 年 4 月の発達障害議連において、文科省特別支援教育課あての提言を行った。
- ・国際 WG (2 回)、9 月 19 日ベトナム自閉症ネットワーク関係者の来日対応、10 月 6 日フィリピン ADHD 協会会長の来日対応

4. 連携活動

(1) 立法関係 (3 回)

・発達障害の支援を考える議員連盟 (2 回)

2024 年 4 月 24 日 総会

【参加者】高木顧問、市川理事長、大塚副理事長、内山副理事長、小林副理事長、三沢副理事長、日詰事務局長、桑山事務局員、高山理事、近藤理事(代)、金谷理事(代)

【議題】①発達障害者に対する捜査機関の取り調べに関すること、②発達障害疑似体験 VR

2024 年 12 月 4 日 総会

【参加者】高木顧問、市川理事長、内山副理事長、大塚副理事長、小林副理事長、三沢副理事長、日詰事務局長、今井理事、高山理事、田中理事、辻井理事、水谷理事、渡辺理事、赤壁理事(代)、金谷理事(代)、藤堂栄子(エリア団体)、桑山事務局員、渡辺事務局員

【議題】①歴代議連会長(尾辻元会長、野田現会長)からの JDD ネット 20 周年を祝う挨拶、②これまでも振り返ってのまとめと今後の課題(辻井理事、高山理事、藤堂)

・自民党ユニバーサル社会推進連盟(1 回)

2024 年 6 月 18 日 心のバリアフリーの推進に関する要望書提出／市川理事長

【要望】警察等捜査機関における、障害特性を踏まえた取り調べ等の実施、

【結果】2024 年 10 月 1 日付警察庁通達「発達障害に関する教養について」において、「障害者及びその家族等から話を聞く機会を設けること」、「専門的知見を有する部外講師に講義を依頼すること」、「発達障害者支援センターと必要に応じて連携を図ること」が記載され、都道府県警察等に対して発出

(2) 行政関係 (66 回)

内閣府 (7 回)

・障害者政策委員会 (4 回)

2024 年 6 月 24 日、10 月 8 日、10 月 29 日、2025 年 3 月 12 日

／大塚副理事長、小林副理事長

・障害者週間ワークショップ(参画:発達障害 VR 体験 子ども版、おとな版) (1 回)

2024 年 12 月 8 日／小林副理事長、渡辺理事、上村多職種連携委員、桑山事務局員

・ともともフェスタ 2025 実行委員会、ワーキングチーム(参画:ライブ・ペインティング) (2 回)

2025 年 2 月 6 日、3 月 21 日／日詰事務局長、桑山事務局員

こども家庭庁（19回）

・こども家庭審議会 障害児支援部会（6回）

2024年7月10日、10月22日、11月14日、12月23日、2025年1月30日、3月17日

／小林副理事長、大塚副理事長

・子ども・子育て支援等推進調査研究事業「特別な配慮が必要な児に対する乳幼児健康診査等の実施実態の把握に関する調査研究」（野村総合研究所）（3回）

（委員会）2024年10月3日、12月4日、2025年2月26日／三沢副理事長

*ヒアリングに今井理事が協力 <https://www.nri.com/jp/knowledge/report/files/000045041.pdf>

・こども性暴力防止法に関する説明会 参加傍聴（1回）

2024年10月16日／赤壁理事、高山理事、田村理事、近藤理事（代）、梅田理事（代）、金谷理事（代）、黒田理事（代）、渡辺理事（代）

・「こども性暴力防止法における情報管理措置の基本的考え方に関する有識者検討会」（三菱総合研究所）オブザーバー参加（4回）

2024年11月19日／高山理事、黒田理事、近藤理事、梅田理事（代）

2024年12月16日／近藤理事、梅田理事、2025年2月3日／梅田理事

2025年3月12日／受田理事、金谷理事

https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/2f5fc20d-13ab-4ad3-a33e-3e37f7141abb/13795bae/20250520_resources_research_other_johokanri_02.pdf

*2025年1月30日 意見書提出（内容：学校等の相談機関明確化）

・「教育、保育等を提供する場における児童に対する性暴力の防止等の事業者による取組を横断的に促進するための指針の作成等に関する調査研究事業」（リベルタス・コンサルティング）オブザーバー参加（2回）

2024年12月6日／高山理事、黒田理事、近藤理事、

2025年2月18日／近藤理事、高山理事

<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou/odanshishin>

・障害児支援における人材育成に関する検討会、研修カリキュラム等の検討に関する実務者作業チーム（3回）

（検討会）2024年12月25日／内山副理事長、（作業チーム）2025年1月29日、3月

10日／内山副理事長 *「子ども・若者ヒアリング」では豊中市立児童発達支援センターを推薦

厚生労働省（23回）

・社会保障審議会 障害者部会（6回）

2024年7月4日、10月22日、11月14日、12月23日、2025年1月30日、3月14日

／小林副理事長

・障害者総合福祉推進事業「療育手帳その他関係諸施策との影響や課題についての調査」（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）（5回）

（委員会）2024年8月8日、10月30日、2025年1月30日、3月24日／大塚副理事長、内山副理事長、（ヒアリング対応）9月4日／市川理事長、三沢副理事長、日詰事務局長

https://www.murc.jp/wp-content/uploads/2025/04/koukai_250428_01.pdf

・障害者総合福祉推進事業「ICD-11への改定を踏まえた発達障害者支援の在り方に関する調

査」(政策基礎研究所)(4回)

(委員会) 2024年11月5日、2025年1月20日、3月10日／内山副理事長、日詰事務局長、
(ヒアリング対応) 2024年12月19日／市川理事長、三沢副理事長

https://doctoral.co.jp/wp-content/themes/EBP/assets/pdf/iryo/shougai/w_houkokusho_2024_2.pdf

・宿泊施設向け接遇研修ツール作成等のための検討会ワーキンググループでの意見聴取(1回)

2024年12月5日／(ヒアリング対応) 日詰事務局長

・成年後見制度利用促進専門家会議(5回)

2024年8月2日、10月11日、12月13日、2025年2月12日、3月7日／大塚副理事長

・今後の障害者雇用促進制度の在り方に関する研究会での意見聴取(1回)

2025年2月28日／(ヒアリング対応) 大塚副理事長

・「旧優生保護法保証金等支給法の施行にかかる通知」の周知協力(1回)

2025年1月20日(1回)

文部科学省 (5回)

・視覚障害者等の読書環境の整備の推進に係る関係者協議会(3回)

2024年7月1日、10月28日、12月16日／日詰事務局長

・学校施設のバリアフリー化推進のための検討会(2回)

2025年2月14日、3月13日／三沢副理事長

国土交通省 (11回)

・公共交通機関のバリアフリー基準等に関する検討会(2回)

2024年7月10日、2025年3月21日／三沢副理事長

・移動等円滑化評価会議(2回)

2024年9月6日、2025年3月5日／三沢副理事長

・鉄軌道のバリアフリー化の整備推進に関する検討会ヒアリング(1回)

2024年9月10日／三沢副理事長

・障害者等の航空機非常脱出に関する意見交換会の開催に関する説明(1回)

2024年10月9日／三沢副理事長

・バリアフリー法及び関連施策の在り方に関する検討会(1回)

2024年10月16日／三沢副理事長

・高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準に関するフォローアップ会議(1回)

2024年10月18日／三沢副理事長

・鉄道における障害者の利用環境改善に向けた意見交換会(1回)

2024年10月28日／三沢副理事長

(気象庁)

・防災気象情報の情報取得・活用に係る検討に関する意見交換(1回)

2024年11月25日／三沢副理事長、日詰事務局長

(JAXA)

・航空技術部門 飛行機移動に関する設備面の研究開発に関するヒアリング(1回)

2024年11月20日／三沢副理事長、日詰事務局長

金融庁（1回）

・障害者等に配慮した取り組みに関する意見交換会（1回）

2025年3月7日／藤堂

（3）団体・企業との協力

＊企業サポート会員関係

・TOTO「公共トイレの操作系リモコンの改良に関する調査」／三沢副理事長、加藤専門委員

・大塚製薬「もぐもぐタウン」アプリについて／三沢副理事長

＊手をつなぐ育成会連合会

・今後の組織連携の在り方について意見交換を行った／日詰事務局長

＊外部団体等

<協力>

・世界自閉症啓発デー日本実行委員会／小林副理事長、田中理事、西野、磯野、桑山

・エコモ財団30周年行事／市川理事長

・全国介護事業者連盟 全国大会／市川理事長

・成田空港ユニバーサルデザイン会議／日詰事務局長

・新秩父宮ラグビー場整備計画のユニバーサルデザインワークショップ／日詰事務局長

・休眠預金活用事業「発達障害支援の向上を目指す地域ネットワーク構築」／日詰事務局長

・高齢・障害・求職者雇用支援機構評議員会／栗野理事

・NHK「フクチッチーVR体験」／内山副理事長、小林副理事長

・日経BPニューロダイバーシティ&インクルージョンフォーラム／高山理事

<後援>

・発達障害啓発週間イベント2024

・アスペ・エルデの会 支部セミナー2024

・メディカル ジャパン（医療・介護・薬局 Week）2024

・第59回NHK障害福祉賞

・能登っ子あつまれ2024 ミニ講演会&遊びの会

・第28回日本自閉症協会全国大会 ALL かながわ大会

・日本臨床発達心理士会第20回全国大会 公開シンポジウム

・令和6年度 全国知的障害関係施設長等会議

・2024年度発達障害支援スーパーバイザー養成研修

・第16回全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと北海道大会

・第16回全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと北海道大会

・発達障害当事者会フォーラム2024 in 東京

・第59回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会

- ・第 60 回全国知的障害福祉関係職員研究大会（福井大会）
- ・令和 6 年度権利擁護支援シンポジウム
- ・ライト・イット・アップ・ブルーJapan 2025
- ・発達支援ひろがりネット第16回支援情報交換会
- ・第24回全国 LD 親の会公開フォーラム

<推薦>

- ・英学社 発達障害教育ビデオ
 - 「友だちと同じでなくてもいい 発達障害を乗り越えた西川さんの場合」
 - 「発達障害をどう理解する？どう支援する？ 特性を活かせる教育現場とは…」

以上